

第25期 事業計画書

特定非営利活動法人 里山俱楽部

I. 事業期間

2025年（R7）7月1日～2026年（R8）6月30日

※活動計画の期間は 2025年（R7）4月1日～2026年（R8）3月30日

II. 事業の実施計画 <特定非営利活動に係る事業>

1. 主催事業

(1) 里山に関する保全及び管理事業

管理の行き届かない里山を対象に、密生林の間伐や下草刈り、苗木の植栽、田畠の維持作業等を行い、薪炭林の復活や多様な動植物の生育地として保全・管理を行う。斜面修復作業は、ひきつづき伝統的なシガラ工法および新しく石組み工法に取り組み、講師を招いた環境改善ワークショップを開催する。また薪炭林の管理を行う新しいグループ「炭もり」を立ち上げる。

<継続> 里山ボランティアの日、弘川千年の森、とんびくらぶ、森林ゼミ、たわわ果林組、環境改善ワークショップ

<新規> 炭もり（薪炭林管理グループ）

(2) 里山に関する環境教育事業

里山の自然環境、生活、歴史文化、保全管理技術等について、講師による講習や実地体験、遊びやレクリエーションを通じて学ぶ活動、子どもを対象としたプログラム等を実施する。

<継続> 里山キッズクラブ事業部、ワークショップ里山日和♪、いきよ！ツリーイング企画部
里山ワークショップ×旧暦セミナー

(3) 里山の保全管理及び環境教育に関する人材育成事業

里山の保全管理の技術指導や環境教育の企画運営を担う人材を養成する講座を開催する。

<継続> 里山と暮らす応援講座、スマールファーム自給塾、
森創り技術者 安全技能講習（もりあん講習会）

(4) 里山を含む流域及び地域の人、もの、経済の循環システムづくりに関する事業

里山と地域との間に人材の交流や物の往来を伴う経済的な循環を創出するため、炭・薪の生産販売と里山管理作業に継続して取組む。

<継続> 里山事業部、源パラ販売部

(5) 里山に関する再生可能エネルギーの導入、普及、啓発事業

里山の資源に新たな価値を生み出す再生可能エネルギーとして、木質バイオマスの活用についての研究・実践を行う。昨年度に終了した木質バイオマスエネルギー事業部の活動を一部ひきつぎ、持尾フィールドでの自然エネルギー活用試験などを継続する。

<継続> お日様クラブ

(6) 里山に関する棚田保全事業及び農業

里山と一緒に地域の自然や歴史文化の拠りどころとなっている棚田の保全活動、および無農薬の米・野菜づくりに取り組む（自然農場による無農薬農業は昨年度で終了し、外部団体の「のらり自然農園」に事業を継承）。

<継続> 源流米パラダイス、イホイボポ村

(7) 上記に関する受託事業

(1)～(6)に関して、行政や公共団体からの委託業務および個人・企業・その他民間からの里山管理に関する業務を受託する。

<継続(予定)>

- ・弘川寺歴史と文化の森ササユリ管理業務(河南町)：弘川寺での草刈り業務
- ・自然環境保全活用調査(富田林市)：市内の緑地調査、保全手法の提案業務

2. 協働・共催事業

地元自治体や幼稚園・小学校などの教育機関、企業のCSR活動との協働で里山保全活動に取組む。また他団体の里山研修事業等の受入れ支援を行う。

(1) 自治体との協働事業

<継続> かなん桜プロジェクト：かなん桜まつり(3月)、植樹活動

(2) 教育機関、他団体との協働事業

<継続> かなん桜小学校・学校林活動

森のようちえん どんぐり

木育・森育 近畿フォーラム

自動カメラ設置によるほ乳類調査(大阪府生物多様性センター)

チャリティネット森が好き！寄付募集事業

<新規> 森林と市民を結ぶ全国の集い(5月)

(3) 企業CSR活動との協働事業

<継続> 北港商事㈱ 里山ボランティア体験(5月)

3. イベント参加・協力、講師派遣等

- ・4月～ 道の駅ちはやあかさか「そだてるマーケット」(出店 毎月2回)
- ・5月 生物多様性フォーラム(協力)
- ・5月 森林と市民をむすぶ全国の集い(実行委員)
- ・6月 橋本市ゆかた祭り(出店)
- ・8月 川上村森と水の源流館 もりみずワークショップ大集合(出店)
- ・10月 松原市民まつり(協力)
- ・10月 栃木県小山市シンポジウム(活動紹介)
- ・12月 松原ボランティア市民活動フェスタ(展示)

4. その他会員対象事業など

- ・活動の安全管理のための赤十字救急法短期講習会を開催する(8月)。
- ・通信「ちやこーる」を年12回発行し、希望者にはメールでの配信を行う。

III. 総会、理事会、運営会議

- ・総会 2025年8月
- ・理事会 2025年7月
- ・運営会議(社員会議) 毎月1回開催